

議会だより

No.206

2017.11.1

発行 茨城町議会
編集 議会広報委員会

茨城町ホームページ <http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



主な内容

9月定例会あらまし	2 P
一般質問	6 P
議会活動報告	7 P
お知らせ	8 P

【表紙の写真】

消防ポンプ操法競技大会

10月1日、消防技術を競う第68回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会が、茨城県立消防学校で行われました。

町からは、ポンプ車操法の部に茨城町消防団第3分団第2部（鳥羽田）が出場し、日ごろの訓練の成果を披露しました。



平成29年 第3回定例会

【会期：平成29年9月7日～15日 9日間】

平成28年度一般会計及び特別会計決算認定を含む議案など、12件を認定・可決・採択しました。

平成29年第3回定例会は、9月7日から15日までの9日間の会期で開かれました。

開会初日には、町長より、上半期事業の進捗状況について報告があり、その後、平成28年度一般会計及び特別会計決算認定など、11議案について提案理由の説明がありました。

11日には、一般質問が行われ、議員が執行部の考えを質し、その後、議案11件、陳情2件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。

15日の最終日には、各常任委員会委員長より、付託された案件の審査結果の報告があり、討論・採決の結果、全議案を原案のとおり認定・可決しました。また、陳情2件のうち、1件を採択、1件を継続審査とし、全日程を終了しました。

認定された議案

○平成28年度茨城町一般会計及び特別会計決算認定について

・ 地方自治法第233条第3項及び同法第241条第5項の規定に基づく付議。

【賛成多数】

○平成28年度茨城町公営企業会計決算認定について

・ 地方公営企業法第30条第4項の規定に基づく付議。

【全員賛成】

可決された議案

○茨城町税条例の一部を改正する条例について

・ 個人住民税において、配偶者控除が適用される38万円以内に所得を抑える就業調整を解消するため、配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額の上限を、給与収入141万円（所得76万円）未満から201万円（所得123万円）未満に引き上げるなど、地方税法の一部改正に伴う改正。

平成31年度（平成30年分の所得）から適用。

【全員賛成】

○デジタル行政無線（同報系）施設整備工事の請負契約の締結について

・ 契約の相手方

水戸市中央1丁目2番15号

株式会社 日立国際電気茨城営業所

業所

所長代理 五十嵐 和男
契約金額 4489万1982円

履行期限 平成30年3月15日

【全員賛成】



○平成29年度消防ポンプ自動車整備事業契約の締結について

・ 契約の相手方

石岡市国府5丁目2番25号

有限会社 鈴機

代表取締役 鈴木 直人

・ 契約金額

3514万5958円

・ 履行期限

平成30年2月2日

【全員賛成】



請願・陳情の審査結果

採択となったもの

○桜の郷水戸医療センターより茨城町西インターに繋ぐ道路新設に関する陳情

茨城町大戸1348-1

大戸地区区長会

会長 長山 廣

茨城町常井622-1

大戸地区社会福祉協議会

会長 福田 喜一

茨城町大戸1684

大戸地区区長OB会

会長 打越 賛

【陳情内容】

大戸市内の町道109号線の渋滞解消を目的とする道路新設について

茨城中央工業団地、または茨城町西インターより桜の郷の水戸医療センターや水戸方面に向かう自動車の多くは、大畑を通り大戸幼稚園下の交差点を通ります。そのため、通勤時間は大渋滞となり、子どもの通学時間帯と重なり大変危険が感じられます。

また、水戸医療センター、茨城県赤十字血液センターが隣接する地域として、1分1秒を争う生命の大切

さの観点からも道路の混雑の解消が求められます。これを解消するには、桜の郷近藤区より馬渡の西側を通して駒渡の細谷建材前の信号に繋ぐ道路を新設すればこの問題は解決します。

なお、道路を建設することにより、茨城町西インターと茨城中央工業団地と水戸医療センター、県庁も短距離で結ばれ、茨城中央工業団地の評価も上がり販売しやすくなります。是非、この道路を新設されるよう強く陳情致します。

継続審査となったもの

○「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情

新潟県村上市三之町1番1号

全国森林環境税創設促進議員連盟

会長 板垣 一徳

(新潟県村上市議会議員)

審議未了となったもの

○農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願

茨城町上飯沼626

茨城中央農民組合

浅井 紘一

請願・陳情の提出について

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 陳情書の場合は、紹介議員は必要ありません。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等を添付してください。
- ⑥ 外何名の場合は、別紙として署名捺印名簿（同じ書式で横書き）を添付してください。
- ⑦ 定例会開会予定日の10日前までに議会事務局に提出してください。

記入例

[表紙]

〇〇〇〇〇〇に関する（請願・陳情）

紹介議員
氏名 〇〇 〇〇 印

（陳情の場合は、紹介議員不要）

[請願・陳情文]

〇〇〇〇〇〇に関する（請願・陳情）

1. 要 旨

2. 理 由

平成 年 月 日

請願（陳情）代表者の
住所
氏名 〇〇 〇〇 印
（又は外〇〇名）

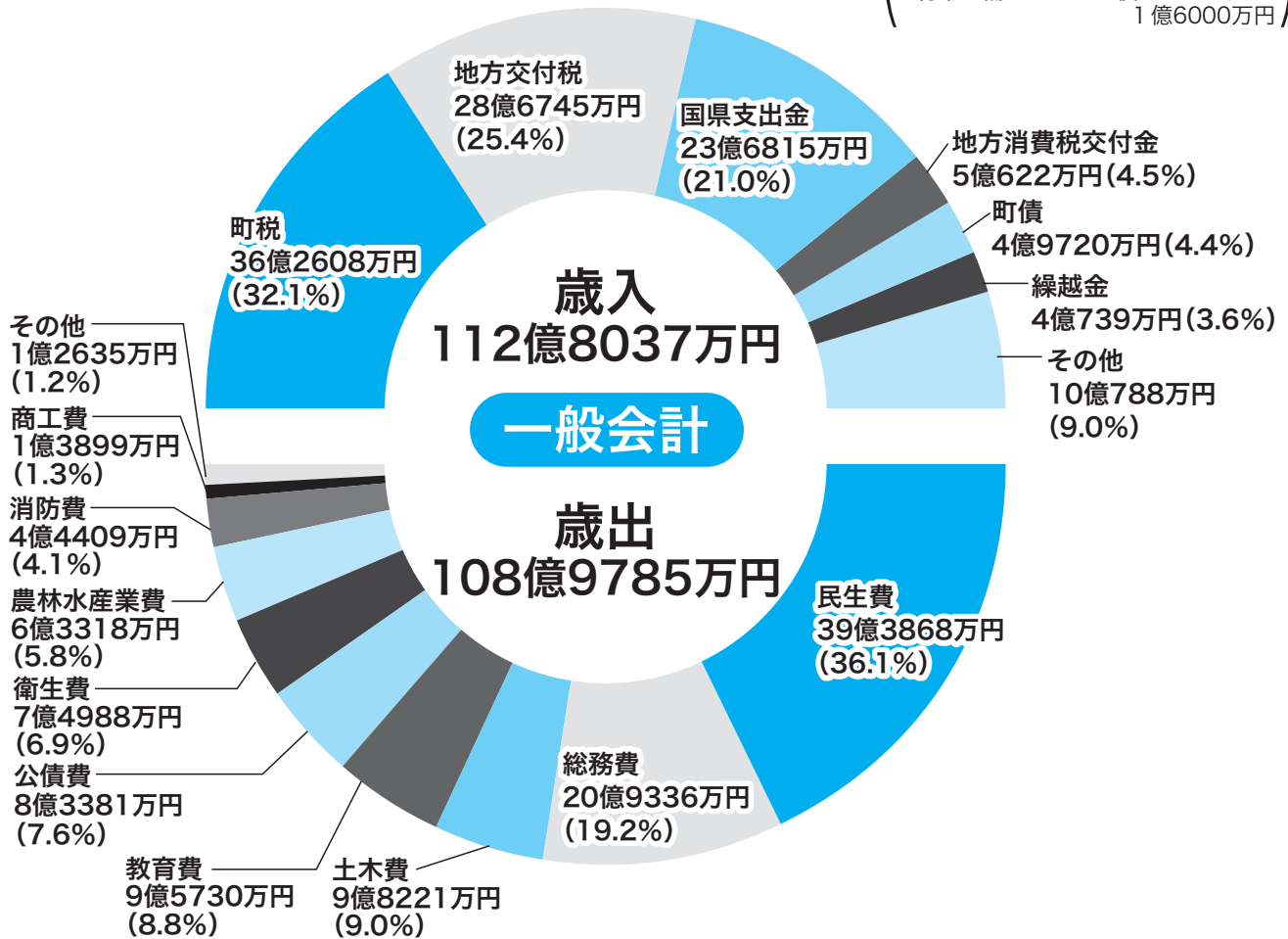
茨城町議会議員 〇〇 〇〇様



認定された平成28年度歳入歳出決算

一般会計

歳入 112億8037万円 歳出 108億9785万円

差引額 3億8252万円 (・平成29年度に繰り越して使用する分 2億2252万円
・将来に備えて基金へ積み立てた分 1億6000万円)

特別会計及び企業会計

会計名	歳入	歳出	差引額	
国民健康保険特別会計	50億2575万円	48億9108万円	1億3467万円	
後期高齢者医療保険特別会計	3億729万円	3億692万円	37万円	
介護保険特別会計	30億5189万円	29億9228万円	5961万円	
農業集落排水事業特別会計	2億5303万円	2億4542万円	761万円	
公共下水道事業特別会計	6億6997万円	6億6450万円	547万円	
水道事業会計	収益的収支	7億6284万円	6億4292万円	1億1992万円
	資本的収支	1億7331万円	4億3657万円	▲2億6326万円
工業用水道事業会計	481万円	461万円	20万円	

※水道事業会計 資本的収支の不足額は損益勘定留保資金（現金の支出を必要としない費用の減価償却費など内部に留保している資金）等で補てんしています。



可決された平成29年度補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	110億 387万円	2369万円	110億2756万円
国民健康保険特別会計	49億 662万円	603万円	49億1265万円
後期高齢者医療保険特別会計	3億1760万円	▲38万円	3億1722万円
介護保険特別会計	31億 469万円	5309万円	31億5778万円
農業集落排水事業特別会計	2億8253万円	16万円	2億8269万円
公共下水道事業特別会計	7億3144万円	▲113万円	7億3031万円

○一般会計補正予算の概要

総務費

▲2504万円



- ・職員給与等 ▲2565万円
- ・社会保障・税番号制度事業費 61万円

民生費

25万円



- ・職員給与費 270万円
- ・各種特別会計繰出金 ▲1018万円
- ・多子世帯保育料軽減事業費 428万円
- ・その他 345万円

衛生費

1531万円



- ・職員給与費 ▲222万円
- ・自立分散型エネルギー設備導入促進事業補助金 20万円
- ・霞台厚生施設組合負担金 1661万円
- ・その他 72万円

農林水産業費

4234万円



- ・職員給与費 312万円
- ・渡里台地土地改良区事業費 646万円
- ・農業集落排水整備事業特別会計繰出金 ▲545万円
- ・いばらきの産地パワーアップ支援事業費 2993万円
- ・いばらきの園芸産地改革支援事業費 263万円
- ・身近なみどり整備推進事業費 310万円
- ・その他 255万円

商工費

▲106万円



- ・職員給与費 ▲106万円

土木費

▲727万円



- ・職員給与費 ▲495万円
- ・町営住宅事務費 78万円
- ・公共下水道事業特別会計繰出金 ▲310万円

消防費

▲792万円



- ・職員給与費 ▲650万円
- ・消防団員退職報償金 ▲142万円

教育費

708万円



- ・職員給与費等 564万円
- ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業費 17万円
- ・文化財管理事業費 90万円
- ・国体推進事業費 37万円

一般質問



川澄 敬子 議員

子どもたちの教育の充実のために

質問 ①町内小・中学校におけるいじめの実態と対応、重大ないじめ事件発生時の心構えについて。インターネットやSNS使用の副読本等が必要ではないか。

②茨城町の小・中学校教職員の勤務実態・部活動の外部指導員の導入や休養日・業務のスリム化・学校閉庁日の導入について。

③就学援助金における入学準備金の入学前3月支給の検討を。入学準備金支給額を増額するよう要望。

答弁 ①昨年度のいじめ認知件数は、小学校16件、中学校18件の計34件。毎月アンケート調査を実施し実態把握に努めている。早期発見早期対応が重要であり、いじめを生まない環境を作っていく。重大ないじめ発生時には、「茨城町いじめ調査委員会」を設け、事実関係を明確に調査する。

SNS講習会等を開催し、SNS使用の注意点やネットいじめの未然防止等、周知啓発に努めている。

②時間外勤務の統一的な実態把握調査は行っていないが、多くの教職員が退勤時間後も勤務している状況は理解している。中学校の部活動は原則として土、日のいずれか1日を休養日としている。平成28年度より町内小・中学校に校務支援システムを導入し負担軽減に取り組んでいる。

外部指導員の導入は国・県並びに他市町村の取り組み状況等を踏まえて検討していく。学校閉庁日は、子どもの諸問題に常に対応可能な態勢を整えておく必要がある、現状のまま進めていきたい。

③準要保護者に対する入学準備金について、要保護者に準ずる支給額とするよう見直しの検討をしていく。支給時期については他市町村の動向を踏まえながら検討していく。

国民健康保険税の県への財政運営移管について

質問 ①平成30年4月から国民健康保険税は市町村から県に財政運営が移管される。来年度の茨城町の国保税額試算の提示を。値上げを抑えるための一般会計繰入を来年度以降も検討を。

②茨城町の滞納世帯数の割合、短期

保険者証交付世帯数、資格証明書書交付世帯数を明らかに。納付への働きかけ、茨城租税債権管理機構へ移管する場合は、低所得者への軽減制度の世帯数と割合は。

答弁 ①本町の国民健康保険の状況は、加入者数が年々減少する一方で一人当たりの医療費は増加傾向にあり、運営は大変厳しく、単年度収支で約1億円近くの赤字が続ぎ、平成29年度中には支払準備基金が底をつく見込み。来年度からの国民健康保険制度の広域化を前に、本年11月に県から国民健康保険事業費納付金の額が示される。今後の国民健康保険税の収入見込みや医療費の推移等を試算し、税率の見直しを行っていく。

一般会計からの繰入れは、町の財政状況や一般会計負担のあり方などを踏まえて検討する。持続可能な社会保障制度を構築するために、国が財源確保する必要がある。

②平成28年度の滞納の状況は、5672の加入世帯のうち713世帯、全体の約12.6%。短期被保険者証の交付は150世帯、資格証明書の交付は61世帯。滞納世帯には、税務課と連携を図り、督促状、戸別訪問や催告書発送などを行い、自主納付を促している。茨城租税債権管理機構への移管は、複数の税滞納と合わせて再三の催告等に応じない高額滞納者等を対象としている。平成28年度の軽減対象世帯は、7割軽減は1

745世帯、5割軽減は866世帯、2割軽減は771世帯で、加入世帯の約59.6%が軽減世帯である。

原発事故の際の広域避難計画について

質問 ①広域避難計画策定の進捗状況を聞く。中間段階での町民説明会を開き、町民からの意見を取り入れよ。さらに避難訓練の実施を求めろ。②30キロ圏内の自治体が義務付けられている要支援者名簿作成の現状。要支援者の避難の際の地域住民との協力体制について。

答弁 ①本町では潮来市と神栖市を避難先としており、両市へ本年5月末に改めて避難者数の情報を提示した。今後現地調査により、広域避難に関する協定締結へ協議を進める。避難計画の骨子を作成した時点で町民説明会を開催し、町民の意見を反映した実効性のある避難計画の策定と、時期を見て避難訓練を実施する。②災害対策基本法、茨城町災害時要支援者支援制度実施要綱に基づき、対象者の名簿を作成、本年6月末現在、要支援者数は1778人。今後、要支援者の避難支援に関する事項を地域防災計画に組み入れていく。要支援者を安全に誘導するため、消防団、地元自治会、民生委員等地域住民との協力体制づくりを進めていく。

視察研修報告

北海道網走市議会視察研修報告

茨城町議会は、10月3日、北海道網走市役所において、議会改革の取り組みについての視察研修を行いました。

網走市議会は、国と地方自治体の関係の変化を受け、平成11年から継続的に議会活性化や議会改革の取り組みを重ねてきました。その成果をまとめ、議会の基本的な理念や議員の活動原則などを定めた議会基本条例を平成27年3月に制定しております。

研修では、網走市議会の工藤議長より議会基本条例を中心に議会改革についてご講義をいただきました。同条例の詳細な内容のほか、制定の背景、経緯、手法など、具体的な内容の説明を受けました。

また、説明終了後は、条例の運用における現状での課題や問題点、議会活動のあるべき姿を踏まえた今後の方向性などについて、活発な意見交換が行われました。

当町議会は、現在、本年3月に設置した議会改革特別委員会において、議会改革を推進する諸施策の調査、検討を実施しております。今後は、先進地である網走市議会の取り組みを参考として、一層の議会改革に取り

り組み、公平性、透明性など、議会のあるべき姿を明らかにし、町政の確かな発展、町民に信頼される議会の確立を目指して活動してまいります。

【研修参加者】

海老澤 忠・久保田良一
石川 祐一・鳥羽田創造
入野 富男・大山 宏治
山西 正樹・亀山 勝男
高安 能久・田家 勇作
福田 茂・小貫 昭夫
澤 秀雄



網走市の議会改革を学ぶ



議会を傍聴してみませんか

議会では、皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

町政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみたいはいかがでしょうか。

傍聴にあたっては、傍聴を希望する当日に受付（役場3階議会事務局）にて傍聴券を受け取り、傍聴者入口より議場にお入りください。

傍聴者席は、先着順にて定員35名までとなっております。

なお、定員を超えた場合は、庁舎1階ロビーに設置してありますテレビでも議会中継をご覧いただけます。

議会傍聴等について
お問い合わせ

茨城町議会事務局
電話 029-292-1111（代表） 029-240-7193（直通）

平成29年第4回定例会 会期日程 (案)

期	月/日	曜	時刻	種 別	審 議 等 の 内 容
1	12/6	水	10時	議会運営委員会	会議録署名議員の指名、会期の決定、議長の辞職、議長 の選挙、副議長の辞職、副議長の選挙
				全員協議会	
				本 会 議	
2	12/7	木	10時	全員協議会	常任委員会委員の選任 議会運営委員会委員の選任 広報委員会委員の選任 広域議会議員の選挙 議案一括上程、提案理由説明
				本 会 議	
3	12/8	金		休 会	議事調査
4	12/9	土		休 会	議事調査
5	12/10	日		休 会	議事調査
6	12/11	月	10時	本 会 議	一般質問 議案等の質疑、委員会付託
				委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
7	12/12	火	10時	委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
8	12/13	水	10時	委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
9	12/14	木	10時	委 員 会	付託案件の審査（常任委員会）
10	12/15	金	10時	議会運営委員会	付託案件の報告、質疑、討論、採決
				全員協議会	
				本 会 議	



委員 長 山 正 樹
副委員 長 川 西 澄 子
委員 員 鳥 羽 田 敬 一 力
” ” ” 亀 入 石 山 野 勝 男
” ” ” 山 野 富 男

広報委員会

傍聴ありがとうございました。

9月定例会
合計 25名
女 4名
男 21名

傍聴者数

9月定例会
9月7日 1名欠席
11日 1名欠席
15日 全員出席

議員出席状況